

Ⓜ いちのみや

議会だより



やったー！とべたよ！

【関連記事 P13】

第184号
2022.8

プレミアム付き商品券事業など追加

町のホームページで議会だより
や議会の録画中継、会議録等
を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



2P~4P

• 6月定例議会で決まったこと

5P

• 議案審議賛否一覧

6P~12P

• 一般質問



4月から利用開始された『ステラ釣ヶ崎』

令和4年第2回一宮町定例議会は、6月16日に開催され、町長の行政報告をはじめ、請願2件、一般質問は7名の議員が行いました。

また、議案として、専決処分の承認2件、繰越計算書の報告1件、条例の制定1件、条例の一部改正3件、補正予算2件、諮問案1件の他、発議案2件（意見書の提出）があり、原案どおり可決しました。

定例議会で決まったこと

個人住民税の住宅借入金等

特別控除などの見直し

（税条例の一部改正の専決）

承認第1号

地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、個人住民税では住宅借入金等特別控除の延長や見直し、上場株式等に係る配当所得等の課税方式の整備、固定資産税では令和4年度に限り商業地等に係る上昇幅を一定の範囲に抑える負担調整措置などを改正する専決処分が承認されました。

国民健康保険税の課税限度額を

引き上げ負担軽減に配慮

（国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正の専決）

承認第2号

国民健康保険税基礎課税分の限度額を、63万円から65万円に、後期支援分を19万円から20万円に引き上げ、中間所得層の税負担の軽減を図りました。

住民税非課税世帯等に対する臨時

特別給付金給付事業などを繰越

報告第1号

地方自治法の規定に基づき、令和3年度繰越明許費の報告がありました。

これは、令和3年度の予算に計画した事業のうち、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業、道路新設改良事業など合わせて1億1914万円が、年度内に事業の終わらなかつたものとして、令和4年度に繰越されました。

推薦

諮問案第1号

人権擁護委員に、次の方が適任と認められました。

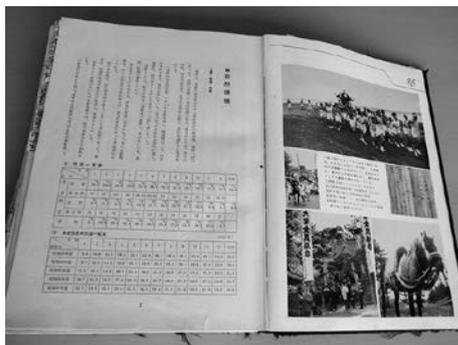
田中 薫 さん（17区の1）

一宮町史編さん委員会を設置

(町史編さん委員会条例の制定)

議案第1号

町では令和4年度から10年計画で編さん事業を開始し、最新の研究結果を反映した新たな一宮町史を作成するため、委員会を設置しました。



現在の一宮町史

選挙長などの報酬引き上げと

一宮町史編さん委員の報酬を定める

(報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

議案第2号

公正な選挙実施のために必要不可欠な選挙長や開票管理者、投票立会人などの報酬日額を国の基準に沿い引き上げました。

また、一宮町史編さん委員会設置に伴い、委員の報酬日額を定めました。

国民健康保険税の税率引き下げ

(国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正)

議案第3号

この条例改正は、国保運営が安定していること、また現在の経済状況を鑑み、基礎課税額の所得割を7.7%から7.5%に引き下げしました。

収入の減少が見込まれる方の

保険料減免措置を継続

(介護保険条例の一部改正)

議案第4号

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入の減少が見込まれる方等へ講じる介護保険料の減免措置について、今年度も継続するため、町条例を改正しました。



請願

紹介議員を介して、次の請願が提出され、採択されました。

請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支

援する教育関係団体千葉県連絡会

請願第2号

「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支

援する教育関係団体千葉県連絡会



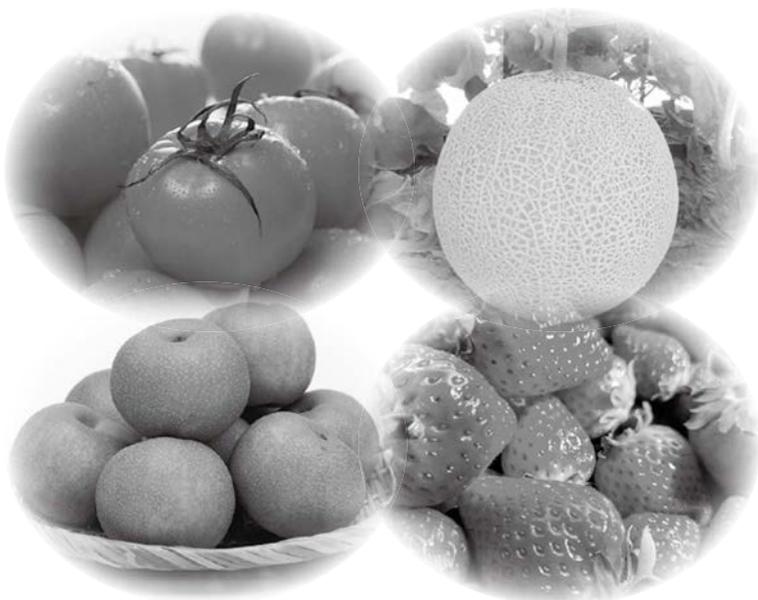
令和4年度 補正予算の概要

6月定例会

今回の一般会計補正予算の主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、プレミアム付き商品券事業、水稲経営継続支援事業などが追加され、原案のとおり可決しました。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第1次)	1億6857 万円	48億8957 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化推進事業 (行政手続オンライン化委託料 等) 1113 ・プレミアム付き商品券事業 2863 ・水稲経営継続支援事業 1305 ・施設園芸燃油価格高騰対策事業 754 ・農産物等流通支援事業 349 ・コンビニ交付サービス事業 381 ・感染症対策広報事業 524 ・Wi-Fi環境整備事業 606 ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業(国補助金返還金) 1266 ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 838 ・子育て世帯への臨時特別給付金事業(国補助金返還金) 466 ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 3137 ・農業生産基盤整備事業 415 ・農業集落排水事業特別会計繰出金 463
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第1次)	463	9233	<ul style="list-style-type: none"> ・非対面収納システム導入委託料 463



町の農産物



主食用米作付農家への支援申請が始まる
(水稲経営継続支援事業)

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果			川城	内山	小関	大橋	鶴沢	小安	袴田	鶴野澤	吉野	志田	森	藤乗	鶴沢	
		議決結果	賛成	反対	茂樹	邦俊	義明	照雄	清永	博之	忍	一夫	繁徳	延子	佐衛	一由	一男	
第2回定例議会 (6/16)	請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	請願第2号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第1号	一宮町税条例等の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第2号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	一宮町史編さん委員会条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	一宮町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	令和4年度一宮町一般会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第6号	令和4年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	諮問案第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案適任	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議案第2号	国における2023年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

いちのみや
地域応援券
(一宮町プレミアム付商品券)

7,200冊
限定販売

13,000円分を
1冊10,000円で販売!
一般商店専用券 8,000円
大型一般商店併用券 5,000円
すべて500円券です。

**10,000円で13,000円のお買い物
ができます。**

3,000円お得!

**一宮町で使える商品券
1人2冊まで!**

※購入希望者多数の場合は抽選となります。

ここが聞きたい 町の考えを問う

一般質問は、町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を正し見解を求めるものです。「いちのみや議会だより」に掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。詳細については、町のホームページ（議会・委員会）から議会会議録をご覧ください。

※ホームページへの会議録掲載は、議会終了後約3ヶ月を要します。インターネット中継から録画配信（議会終了後約2週間で視聴可能）も行っていますので、ご覧ください。

7人の議員が一般質問

- 志田延子 議員** P6
 ①高齢者への移動支援拡充について
- 大橋照雄 議員** P7
 ①新教育長の人事と教育方針について
- 川城茂樹 議員** P8
 ①主食用米価格の支援について
 ②避難所計画について
- 小関義明 議員** P9
 ①一宮町内の県事業の現状について
- 藤乗一由 議員** P10
 ②コロナ禍における学校給食等の負担軽減について
- 袴田忍 議員** P11
 ①通学路の点検とその対策について
 ②運転免許証返納者への移動支援対策について
- 鵜沢清永 議員** P12
 ①東浪見小学校の通学路について
 ②道の駅について

高齢者の移動支援拡充を

答 十分な検討を進める



志田 延子 議員

問 高齢化社会が進むなか、町外のかかりつけ医へ通院する際の移動支援を求める声が増えている。

近隣町村では、タクシー利用券を交付する福祉タクシー事業や無料送迎の外出支援事業により、高齢者の通院時、町村外への移動も可能である。

本町の福祉タクシー事業では高齢者は対象から外れ、新にこにこサービスも町内運行に限られている。

他町村の事例から高齢者が町外に通院する際の支援が必要だ。現行制度を拡充できないか町長にも伺う。

福祉健康課長 高齢化社会のさらなる進行を踏まえると、移動手段の一層の充実が、ますます重要な課題になる。

福祉タクシーの対象者拡大などの現行制度の拡充について、他の公共交通への影響や財政負担を考慮し、十分な検討を進める。

町長 今後、町でも前向きに検討していく。



新にこにこサービス送迎車

大橋 照雄 議員



不登校生徒への対応は

答 状況の把握・情報の共有で対応

問 1 教育長の人事について以下の点を伺う。

① 新教育長への就任依頼は、いつ頃、誰がしたのか。
② 町長は、昨年12月定例会で、藍野前教育長があと3年務めると発表した。

しかし、本年3月定例会で突然教育長の辞任を発表したがなぜか。

2 中学校の教育方針について以下の点を伺う。

① 昨年度までの一宮中学校での不登校生徒の状況を伺う。

また、新教育長はどのような対応を考えるのか。

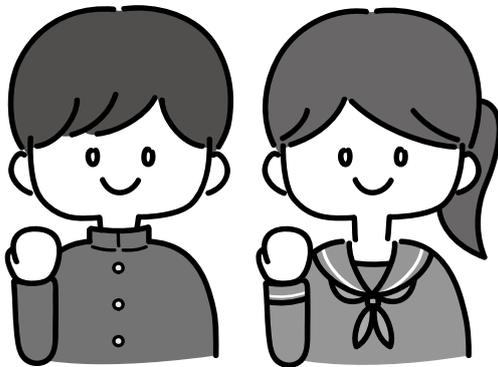
教育長 1 ① 就任の依頼は、昨年8月にあったが、その時点ではお断りし、その後再度要請があったので、町側へは本年3月に了承を伝えた。

町長 1 ② 藍野前教育長と話し合った結果である。

教育長 2 ① 不登校の生徒は毎年何名かいるが、

教育委員会としては、各学校の不登校状況を把握し、関係機関と情報を共有しながら対応していくことが重要と考えている。

必要に応じ、教育委員会、子育て支援課、児童相談所等によるケース会議を開催し対応策を検討する。



新しい移動手段の導入を

答 今後の状況に向け検討

問 高齢者の移動に関する支援策が足りていないと考える。そこでデマンドタクシーやスローモビリティなどの導入の考えはないか伺う。

福祉健康課長 町の移動支援制度には新にこにこサービスがあるほか、免許返納された高齢者には千葉県警とタクシー会社から提供されるタクシー運賃の1割支援制度もあるが、高齢化社会の進行を踏まえると、移動手段の一層の充実が今後求められると認識している。

そのため現段階で具体的な計画はないが、今後、十分な検討を進める。



川城 茂樹 議員



稲作農家の支援はあるのか

答 国の事業を活用 農業経営の安定化を図る

問 農業は町の第一基幹産業だと町長は言っている。21年産の主食用米価格の大幅な下落を受け、郡内の市町村が独自の稲作農家支援を行ったと聞く。

そこで、以下の点を伺う。

① 21年産米の生産実績に応じ、助成を行う考えはあるのか。

② 稲作農家の生産意欲を保ち生産基盤維持のために、独自に22年産も後押しする考えはあるのか。

③ 近年稲作農家は、大口農家に耕作を依頼する形が主となってきているため、農家組合員が減少している。

今後、どのような農地維持管理計画があるのか。

産業観光課長

① 稲作農家の生産意欲の維持及び経営の安定化を図るため、米価下落により影響を受けた主食用米の生産者に対し、昨年の出荷数に応じて一俵あたり千円、上限50万円支援する。

② 米の需給と価格の安定を図るため、飼料用米等へ



の転換を推進して農業経営の安定化を図る。

③ 地域の担い手育成や新規就農者を確保し、農業の在り方を明確化した「人・農地プラン」に基づき、農地の集積や集約化を進める。

国や県の制度を活用し、大規模農家に対し農業機械や設備等の導入支援を行う。

車中泊避難への対応を

答 避難所駐車場での対応も検討

問 駐車場での『車中泊避難』は、第2の避難所といわれている。人の密集が避けられることで感染症対策(新型コロナウイルス等)にも効果が期待できる。

その一方で、車中泊ならではの危険性もある。

そこで、以下の点を伺う。

① 当町の避難計画としての車中泊避難の考えはあるのか。

② 各避難所の駐車場は、収容人数に対して十分といえるのか。

③ 駐車場の不足が懸念されているのであれば、一時的な避難場所としての駐車専用スペースを町内に確保するなどできないのか。

総務課長

① 町では原則、避難所内での避難者の滞在を想定している。

しかし、駐車場での車中泊避難の方もいる。その方々にも避難所滞在者と同様のサービス提供を行う。

② 駐車場が不足する場合には、教育委員会とも連携を図りながら、学校のグラウンドを開放するなどの対応も考えている。

③ 大規模災害等で車中泊避難が多くなった場合には、「災害時における千葉県県内市町村間の相互応援に関する基本協定」等を活用し、町外への避難も方法の一つと考えている。



小関 義明 議員



南総一宮線の進展は

答 出口付近の用地交渉に着手

問 ① 一宮川に残る共有地の撤去について、現在まで殆ど進展が見られない。

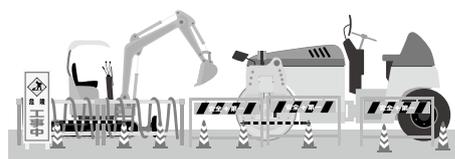
現在、上流の茂原市では、「一宮川流域浸水対策特別緊急事業」で工事が進んできている。しかし、上流の整備が進めば下部の流量が増し、当町への災害に繋がる恐れがあると思われるが、現在の取り組み状況と今後の見通しについて伺う。

② 県道南総一宮線バイパス工事について目立った進展もなく今日に至っている。

昨年の6月議会にこの事業の早期完成を求める署名と請願が沿線住民から提出された。

これを踏まえ県では、具体的にどのような動きをしていくのか伺う。

都市環境課長 ① 県では河川整備の今後の進め方については、上下流のバランスを見ながら事業を進めていくとの説明があった。



また、共有地の撤去については、これまで土地収用法の適用を視野に入れ進んできたが、民事基本法制が改正となり、令和5年度に施行されることから、これを活用する可能性も含め問題解決を目指すと聞いている。

また町長からも中洲の早期撤去について問題提起をした。

② 事業延長1.1kmの内、約8割の用地買収が完了しているが、共有地を含む難航箇所の用地交渉に時間を要している。

今後は、難航箇所の用地交渉を進めながら、国道128号との交差点付近の用地交渉に着手する。

学校給食費の負担軽減を

答 臨時交付金による支援策を検討

問 令和4年4月に、国で「コロナ禍における原油価格・物価高騰総合緊急対策分の臨時交付金」の創設が決定された。これを受け、文部科学省から全国の自治体に対して、この交付金を活用した学校給食の保護者負担軽減を検討するよう要請があった。

町でもこの交付金を活用した取り組みを行う考えはあるか伺う。

教育課長 物価高騰に直面する子育て世代の支援策に臨時交付金を活用し、保護者負担を増やすことなく「質や量、栄養バランス」を保った学校給食を提供するため、高騰する食材費増額の公費負担を軸に検討を進めている。

今後、先進自治体や近隣市町村の取り組み状況を参考に最適な支援策を考えていく。



経済状況など調査し、素早い対策を！



藤乗 一由 議員

答 実情に即した支援を実施する

問 ① 花火大会等のイベントの集客内容、効果の調査はしたか。

② 花火大会など中止した事業・イベントに代えて、別の効果的な事業を実施しないのか。

③ コロナ禍での経済対策など町の対応はいつも遅い。

国県の補助金をあてにせずに、町独自予算で素早く産業振興事業に取り組みべきだ。

産業観光課長 ① 調査はしていないが、事業者や個人の意見を聞くなどした。
② 宿泊客に町内利用できる商品券配布などをした。売り上げ減少の事業者へは、国県の支援事業の活用を促すなどした。

町長 ③ 予算規模が大きい事業は町独自予算では難しい。
しかし、補助金が出る前に、様々な支援計画案を作成した。

学力向上への新たな取組みを

答 サマースクールなどを予定

問 ① 小中学校の学力向上のための支援策を伺う。

② 国が進めている部活動の新たな指導運営を、町ではどのように考え、計画しているのか。

教育課長 ① 6月からサ

タデースクールや夏休みのサマースクールも開講予定。

また、東浪見小での「学びっこタイム」や新たに開始する一宮小の「学びま専

給食施設・中学校舎の優先整備を！

答 優先順位を再検討したい

問 ① 小学校の給食施設

は老朽化や施設の狭さ等で、アレルギー食対応などに不安がある。人命にかかわる場面も想定される。

給食センター設置など計画を前倒しして、早急に進めるべきだ。その際、中学校の校舎改築と一体で計画すべきだがどうか。

② 中央公民館よりむしろ子供政策を最優先とすべきだ。

こそ一体に先行すべきだがどう考えるか。

教育課長 ① 先に発表した公共施設等総合管理計画が基本だが、優先順位の変更も検討する。

本年度、中学校校舎は屋上防水工事の予定で、給食施設との一体整備は難しい。

子供の安全にも関わる給食施設を含む学校教育施設

町長 ② 教育環境の充実も重要である事は認識している。今後の児童生徒数の

科」などの取り組みも進めている。

補習授業や中学生語学研修も計画している。

② 部活の今後の在り方は、現状では課題が多く、方向性は決まっていない。今後、近隣や地域、保護者などとの連携・共有を図り移行への検討を進める。



一宮小学校の給食室

推移や学校のあり方などを考えながら、施設整備を進めていきたい。

袴田 忍 議員



通学路の点検と対策は

答 関係機関に改善を要望

問 昨年の八街市通学途中の死傷事故より交通安全の関心が高まっている。今年の県民世論調査でも明らかにである。

子ども達が利用する町の通学路の状況と対策のその後の進捗状況を伺う。

教育課長 令和3年度通学路合同点検では、小学校区で15箇所点検をした。劣化が著しい歩道橋階段の修繕、グリーンベルトやガードレールの設置、道路の拡幅、見通しの悪い箇所への注意喚起看板設置などの意見があがった。

これを受け、県・町、警察などに改善要望をした14箇所のうち11箇所は、令和3年度中に対策が完了している。

また、残りの3箇所は、現在改善に向け進めているところである。

今後も、生徒・児童が安全に登下校できるよう、日常のパトロール強化や危険箇所の実態把握に努め、必要に応じて関係機関に改善を要望する。

免許返納者への支援対策は

答 移動手段の充実を検討

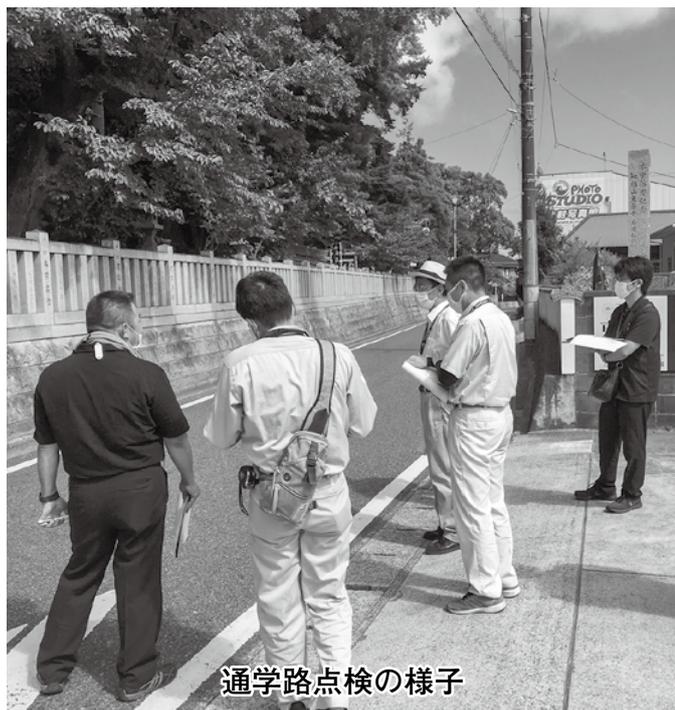
問 令和3年12月議会において運転免許証の自主返納者に対する移動支援に関して、「必要に応じ検討していく」との答弁であったが、その後の進捗を伺う。

福祉健康課長 現状としては「新にこにこサービス」など、現行制度の一層の周知に努めており、新たな支

援制度の具体的な検討には至っていない。

しかし高齢者の日常生活を支える移動手段の充実は、今後ますます重要な課題になる。

そのため、新たな支援制度の創設など、サービスの拡充は他の公共交通への影響や財政負担を考慮しつつ、十分な検討を進める。



通学路点検の様子

議会中継を
ご覧ください

次回の定例議会は9月15日(木)
午前9時からの予定です。

※傍聴も可能です。



録画中継

通学路の安全を



鵜沢 清永 議員

【答】路面標示などの対策を検討

どうする道の駅

【答】設置の可能性を模索

問 釣ヶ崎海岸では、オリ
ンピック効果もあり観光客
が増えている。

道の駅は、町の総合戦略
にもあるが、今後どのよう
に進めるのか。

企画広報課長 総合戦略の

重点戦略に、災害時の一時
避難所の機能も併せ持つ拠
点設置として、具体的な方
針を策定し進めていく。



東浪見小学校下の町道

問 東浪見小学校下の町道
1-10号線では、通勤と登
校が重なる時間帯に、車が
危険なスピードで走り、信
号無視もある。そこで、ス
ピードを落とす凸凹（※ハ
ンプ）をつける事はできな
いか。

都市環境課長 信号設置の
交差点では、ハンプをつけ
ることは出来ない。
今後、路面標示などを検
討し、警察へも取り締まり
強化を要望する。

※ハンプとは
道路の一部を隆起させ、
通過する車両に減速を促す
構造物。

【議長・議員が出席した主な行事】（令和4年4月～6月）

4月			6月	
		18日	例月出納検査	
1日	愛光保育園入園式	18日	定例監査（18日～20日）	議会運営委員会
	東浪見子ども園入園式	23日	つくも会グランドゴルフ大会	13日 議員全体会議
2日	一宮どろんこ保育園入園式	24日	長生郡町村議会議長会定期総会	議会報編集委員会
13日	玉前神社春季大祭	26日	千葉県町村議会議長会定例会	16日 第2回定例議会
20日	例月出納検査		国民健康保険運営協議会	20日 例月出納検査
25日	長生郡市広域市町村圏組合 例月出納検査	31日	長生郡市広域市町村圏組合議会 運営委員会	21日 議会報編集委員会
5月			長生郡市広域市町村圏組合議会 臨時会	27日 長生郡町村議会議長会臨時会
17日	長生郡町村議会議長会臨時会		長生病院の経営に関する調査研究 特別委員会	29日 一宮町社会を明るくする運動 推進委員会会議

表彰

町村議会議員として多年にわたり、地方自治振興発展に貢献された功績が認められ、全国町村議会議長会より表彰を受けました。

(令和4年5月26日付け)



藤乗 一由 副議長
(11年以上)

鵜野澤 一夫 議員
(11年以上)

鵜沢 一男 議長
(11年以上)

袴田 忍 議員
(11年以上)

小安 博之 議員
(11年以上)

鵜沢 清永 議員
(11年以上)

志田 延子 議員
(18年以上)



いちのみや保育所

表紙紹介

令和4年6月4日(土)いちのみや保育所で運動会が行われました。前日の荒天から一転、青空のもと『キラキラ輝け みんなの笑顔』をテーマに、子どもたちの元気な声と笑顔はじける運動会でした。

これからの一宮・これからの私



一宮中学校 3年
よしわらおりべ
吉原織部 さん

私は、小学5年生の頃、初めてウミガメの卵を見ました。そこで初めて、一宮の海にもウミガメが来ることを知りました。

中学一年生の頃、ウォークラリーで軍荼利山を散策しました。ロープを伝って登った山頂からは、今までに見たことのない一宮に触れた気がしました。私は、海や山など、たくさん自然で溢れているところが、一宮町の一番の良いところだと思います。そして、地域の方との関わりやすさも、一宮町の良いところの一つだと思います。地域の方々に挨拶すると必ず返してください。『いってらっしゃい』『おかえり』と登下校時には声をかけていただき、とても嬉しく思っています。私も返事をしたときにいつも清々しい気持ちになります。

このように、一宮町には、自慢できる素晴らしいところがたくさんあります。これから一宮町はこれまで以上に自然と共存し、住みやすい町にしていってほしいと思います。そして、これからは、自分たちもそのような町づくりに関わっていけたらいいなと思っています。



一宮小学校 PTA
あきば うらら
秋葉麗 さん

コロナ禍でたくさん学校の行事が無くなりました。

「残念だね」「かわいそうに」とい私たちはそう言います。でも限られた条件の中の行事で、子供たちはワクワクいっぱい当日を迎えます。その日、こうだったよ、あだったよ、と一生懸命話してくれるのです。つい不満を口にする私たちですが、子供は違うのだと気付かされました。

「かわいそうに」なんて言ってしまうと、大切な思い出を曇らせます。思い出に点数なんてありません。

この一宮での生きた体験が、喜びも悲しみも成功も失敗も、その一つ一つがキラキラと光り輝く大切な思い出です。それに寄り添うことで、心のキラキラがいつか大きな翼となり、大空へ羽ばたいて、と願います。

編集後記

大橋照雄 記

梅雨も異常な速さで過ぎ、豪雨災害や熱中症が心配になる時期となりました。くれぐれも日頃からご注意ください。

ロシアのウクライナ侵攻、地球温暖化による災害多発地帯などで食料不足、燃料高騰、電力不足など不安材料が増える今、行政の手腕が住民生活に益々直結する時代に入ったと私は感じます。したがって、議会も町政の片目片腕となって町民皆様の「命と財産」を守り、より幸福な社会環境を提供するために日夜努力し、期待に応える活動を行ってまいり所存です。

議員の任期も残り少なくなりましたが、残り期間の議員活動を注視下さい。

SDGsが各方面で取り上げられており、一宮町もSDGsで持続可能な町づくりが必要と思います。町民皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2022年8月3日
〒299-4396 千葉県長生郡
一宮町一宮2457
電話 0475 (42) 1421 (直)